

編集・発行：社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会  
ボランティアセンター  
〒950-0909  
新潟市中央区八千代1丁目3番1号  
新潟市総合福祉会館内  
TEL:025-243-4370 FAX:025-248-7180  
E-mail: nc-vorasen@ams.odn.ne.jp  
HP: http://www.syakyo-niigatacity.or.jp/  
ブログ: http://borasen.blog113.fc2.com/

# きらりん

\*このロゴ↑を大募集！詳しくは9ページをご覧ください！

## 6月号

記念すべき第一回目の「ボランティアなひと」は西区の福祉施設で定期的にレクリエーションのボランティア活動をしている、土谷里美さんからお話をうかがいました。



三歳の息子が車いすを利用していらっしゃる方を指さし、「あの人が、へん。」と言ったんです。「指をさしたらダメ」と注意しましたが、私自身障がいを持っていらっしゃる人への偏見があったりしてモヤモヤした気持ちが残りました。そんなとき、ボランティアセンター主催の「共に楽しむハンディーキャップレクリエーション講座」の案内に出会ったんです。本当にグッドタイミングでした！それがボランティア活動のきっかけになりました。あれから、もう十二年になりますね。

いろんな人と出会い、関わることで新しい発見があり、それが楽しみにつながっています。日常で落ち込むことがあっても、ボランティアに行って利用者さんのニコニコした笑顔や優しさに触れると不思議と元気になってくるんです！もちろん、グループの仲間の力も大きいですね。ボランティア活動を続けるコツは「無理はしないこと、自分が楽しむこと」だと思います。今は障がいをもった方とも違和感をもつことなく接することが出来ます。知人を巻き込んで参加させたり、他の講座に参加したり、自分自身の活動の幅も広がりましたね。私にとってボランティアとは「ライフスタイルのひとつ」ですね。自分自身に『優しさ』を忘れるな！と再認識させてくれるものかもしれません。これからボランティアをはじめようと思っている方へ。「気負うことなく、興味あることに出会えた時は、まず一歩踏み出してください。新しい発見や出会いが待っていますよ！」

きっかけはボランティア講座でした。  
ニコニコな笑顔が元気をくれます。

気負うことなく、まず一歩踏み出してください！

### NO.001 レクボランティアグループ ひだまり 土谷里美さん

  
ボランティアな  
"ひと"インタビュー

好きな言葉：「人との出会いが自分を豊かにしてくれる」「何とかなる」

好きな漢字：『優』

好きな食べ物：韓国料理（辛いもの大好き！韓国旅行に行きたいです。）

## 特集 学校が舞台の「ふくし」

# 現場の きらりん

—現場の今を知る—

### 協力校の指定を受けて、活動をパワーアップ！

—社会福祉協力校の指定3年目となる、新潟県立巻総合高校の昨年度の活動を紹介します—

昨年度の主な活動は、障がい当事者の方を招いた講演会、バルーンアート講座、募金活動、震災食実習等です。また、福祉ボランティア同好会が立ち上がりました。

聴覚障がいのある方による手話講演会と、盲導犬ユーザーによる講演会はとても好評で、障がいのある方々に対する理解を深めることができました。

また、初の取り組みとして、バルーンアートを練習し、出来上がった作品を地域の保育園や福祉施設に贈り、喜

んでいたいただきました。

募金活動は、生徒から声が上がった中越沖地震の義援金募金など意欲的に取り組みました。

その他にも、障がい者大運動会の当日ボランティアとして何人も生徒が参加し、運営のお手伝いや、障がいのある方々と一緒に競技を楽しむことができました。学校では学べない経験をする事ができました。

活動助成金は、講師謝礼にあてる事ができるで、より有意義で充実した体験学習を行なうことができました。生徒の反応は良く、今後の学習や進路を考える上で大変参考になりました。



1



2

## INFORMATION

### 社会福祉協力校とは

市内の小・中・高校・大学を「社会福祉協力校」に指定し、活動資金を助成したり、総合学習の支援等を行うというもので、新潟市社会福祉協議会が平成元年から実施している福祉教育推進事業の一つです。活動助成金は、1校あたり年間10万円を3年間にわたり支援します。さらに、アフターフォローとして年間5万円を2年間にわたり支援します。

### 平成20年度の社会福祉協力校

(小学校)◎立仏小 ◎下山小 ◎岡方第二小  
◎女池小 ◎紫竹山小 ◎入舟小  
(中学校)◎南浜中 ◎月潟中 ◎中之口中  
◎白井中 ◎白新中 ◎黒崎中  
(高校)◎開志学園高 ◎豊栄高 ◎巻総合高  
(大学)◎新潟大学工学部

新規校は現在募集中で、8校が指定されます。

## 子どもたちの心を耕す 「福祉教育」 「ボランティア学習」

総合学習のおおきな柱の一つに「福祉」や「共生」を掲げる学校は多く、ボランティアセンターには、学校から福祉体験やボランティア学習に関する相談が寄せられます。また、企業や行政機関からも研修・実習の協力依頼があります。

### 体験に勝るものなし！

写真は五月二十日に舟栄中学校で行われたオレンジタイム（総合学習）と、日建工科専門学校で行われた、国土交通省北陸信越運輸局主催の「バリアフリー教室」の様子です。

舟栄中学校の皆さんは、今後福祉施設や病院でボランティア活動をする予定です。日建工科専門学校のみなさんは、将来建築の仕事をするために勉強をしています。

この日の体験が、他者を思いやる気持ちや様々なことへの気づきにつながっていくことを願っています。



5



4



3



6

①巻総合高等学校 バルーンアートの練習中です。

「わたしてって意外と上手なんじゃない!？」

②巻総合高等学校 保育園を訪問しての活動です。

「ドキンちゃん、だっこー」

③日建工科専門学校「段差ってけっこうあちこちにあるんだなあ。」

「うちの学校も段差だらけだったんだね。」

④日建工科専門学校 高齢者疑似体験「お金がうまくつかめない。ちょっとお財布持って。ジュースの種類も見えにくいし、体が重いよ〜。」

⑤舟栄中学校3年生「車いす体験は楽しかったけど、それは僕が今、少しの時間だけ体験したからだと思います。」

⑥舟栄中学校3年生、アイマスクを付けての歩行体験。

「のぼるのは平気だけど、降りるのはこわい！ちょっと待てよー。」

### 日本赤十字社 災害救援金受付

ミャンマー・サイクロン災害と中国大地震救援金をそれぞれ受付しています。〈期間〉20年6月10日まで

〈受付口座〉 郵便振替口座：00110-2-5606 加入者：日本赤十字社

〈ご注意〉 通信欄に「ミャンマー・サイクロン」または「中国大地震」のいずれかを記載してください。郵便局窓口での取扱いの場合、振替手数料は免除されます。

〈問い合わせ〉 組織推進部 指導課 TEL：03-3437-7081 FAX：03-3432-5507 E-mail：info@jrc.or.jp

## INFORMATION

「ほっとハウス笹口」は、小学校の空き教室を地域に開放する「地域ふれあいスクールモデル事業」として平成14年9月にスタート。地域の力を結集して、子どもを縁とした新しい地域づくり、地域と一体になった学校づくりをめざしている。

○連絡先（電話・FAX）：025-243-6130

○問い合わせ時間：平日の9時～16時半

# 学校にできた すてきなふれあい広場 笹口小学校ふれあいスクール「ほっとハウス笹口」

いつでも開いていて、ボランティアのコーディネーターさんがいてくれる。遊んだり勉強したり、時には親子で料理を楽しむことや、地域の方と一緒に餅つきをしたりすることもある。もちろん学習や部活動の支援も。校区になくてはならないあたたかな拠点、地域が支える「ほっとハウス笹口」に行ってきました。

—どんな方が利用していますか。ほとんど休むことなく、九時から二十一時まで利用できるんです。地域の方達が会議やサークル活動で利用しますし、休み時間や放課後になると、子ども達が遊びに来ます。豊の部屋で寝転がっている子もいます。（学校で寝転がれる場所があるなんてステキ！）長期の休みにはお弁当を持って一日いる子もいます。子ども達にとって、居心地の良い場所なのでしょう。—  
—コーディネーターの確保や維持は大変？—  
現在コーディネーターは三十五人いますが、仕事をしている人が多いので、お互いに調整をして無理のないように心がけています。特に保護者スタッフ

—通常の活動の他にどんな事業をやっていますか。—  
としてコーディネーターになった方には、自分の子どもが卒業した後もスタッフとして残ってもらうようにしています。大変なこともあるけれど、関わってみると子どもが可愛くなってくるし、情も移ってきます。自分の子育て経験から若いお母さん達にアドバイスをしたり、自分の子どもだけでなく、笹口の子も達全部の幸せを考えるように変わったという方や、できることをしていこうと思うようになったという方も多いです。



夏休みの工作教室。ペットボトルの空気砲！  
うまく的を倒せるかな？



バナナケーキを作っています。  
おいしくできるかなー



PTA共催のもちつき大会。「わあ、きねって重いんだー！」「がんばれ、よいしょ！」

現場を元気に!!

## ボランティアさん募集

### キラリン!

#### ■「小規模多機能型居宅介護事業所

なじみの家きなせや天神尾」

場所：中央区天神尾1丁目16-4

内容：利用者とお話相手や趣味活動と一緒に楽しむ活動

連絡先：025-255-5870 (担当：樋口)

#### ■「デイサービスセンター第2たがみの里」

場所：南区茨曾根4667-7

内容：○利用者とお話相手やレクリエーションと一緒に楽しむ活動○お掃除、タオル等のたたみ物をお手伝いする活動

連絡先：025-375-0202 (担当：稲野)

#### ■「新潟あそか苑」

場所：西区大友141-1

内容：○趣味や特技をいかす活動をしてくださる方○レクリエーションへ参加していただける方 など

連絡先：025-263-8411 (担当：本間)

#### ■「全国ボランティアフェスティバルにいがた」の運営ボランティア200名募集!

期間：9月20日(土)～21日(日)

場所：朱鷺メッセ、新潟ユニゾンプラザ、新潟市総合福祉会館及びその周辺

内容：受付・案内、会場整理・美化、分科会運営補助、その他

申し込み締めきり：6月30日まで

詳細：<http://www.vf-niigata.com/>

連絡先：全国ボランティアフェスティバルにいがた実行委員会事務局

(新潟県社会福祉協議会内) 025-281-5805

#### ■「更生慈仁会 すずまり」

場所：西蒲区今井493

内容：利用者に油絵を教えてくださいボランティアさん。できれば火曜日の午前中、月1回程度。

連絡先：0256-86-1128 (担当：田川)



ていますか。――  
昨年度は「夏休みワークショップ」「子どもと大人の料理教室」「もちつき大会」「ゲーム大会」「お父さんがんばつて(中庭の大掃除)」など、子どもと保護者、地域の方々も一緒に交流できる事業を実施しました。  
――スタッフの研修の機会などは?――  
毎月一回会議を開いています。そこでは対応に困ったケースの相談などもありますね。また、年三回勉強会も行っています。(昨年度は、ほっとハウス笹口の必要性や、どんな想いでつくったか等、活動の基盤となることを学んだりしたそうです。)  
――「ほっとハウス笹口」の今後は?――  
対象になる地域が限定されている故の難しさもありますけど、いずれは、子どもから高齢者まで、自由に利用し

ながら世代交流ができるような「お茶の間」のような活動をしたいですね。  
\*取材を終えて  
「ほっとハウス笹口」は、笹口小学校の子ども達だけでなく、子どもや孫のいない地域の方達、子育て真っ最中の若いお母さん達、コーデイネーターの方達・・・みんなの居場所なんですね。「私の住む地域にもこんな場所がほしいなあ。」  
穏やかに、丁寧に対応してくださいましたチーフコーデイネーターの藤巻さん、片桐さん、ありがとうございました。



月2回の「かみしばいランド」です。  
むかーしむかし、あるところに・・・

NO.001

# ボランティアの心

volunteer spirit

～共に生きる道を求めて～

もてるものが、もたないものにはない  
しあわせなものが、ふしあわせなものにはない  
もてるものも、もたないものも  
しあわせなものも、ふしあわせなものも  
ともに考え、ともに学び  
ともに生活しあうことなのだ

だれでも、どこでも、いつでもできる  
「こころ」のはたらき

これが、ほんとうの意味での社会福祉への道  
ボランティアへの道なのだ

この道には  
はじめはあっても、終わりはない  
いつまでも、どこまでも  
つづいていく道なのだ

高島 巖 『愛おのずから起きる時』より一部引用

新潟市で開催された初期のボランティア講座の中で、高橋芳子さんの心に強く残り、新潟ボランティアの会の活動の指針となった詩。

先日中国の大地震では多くの方が生き埋めになりました。一人でも多くの方が一刻も早く救出されるようにと願ひ、できれば自分も飛んでいって手伝いたいと思われた方も多かったのではないのでしょうか。

新潟にボランティア活動が芽生えたのは昭和三十九年の新潟地震が契機だったように思います。まだボランティアという言葉も知られていない時代でした。全国から救援に駆けつけた方々の働きやあたたかい救援物資や義援金に感動し、私もその活動のお手伝いをしました。被災地の小学校で学童保育を始め、一度も学校へ行った事がない障がい児と出会いました。また、ある施設の園長先生から、在宅の障がいをもった子ども達をボランティアで保育をとお話の中で、初めてボランティアという言葉と、自発的に無償で社会の為に活動することだと聞きました。目の見えない子、話の出来ない子達の純粋な心に触れ心洗われる思いでした。お母さん達の「何度子どもと一緒に死のうと思ったかわかりません」の言葉に、差別と偏見に満ちた社会の一員であったことに気付き、愕然としました。この子達が大きくなった時、幸せに暮らせる社会を作らねばならない、ボランティア活動を通して出合いが与えられ、気付かされたのだから、ボランティアの輪を広げて行くしかないと思いました。

昭和四十五年、市社会福祉協議会にお願ひし、ボランティアの登録窓口を開き、市報で呼び掛け四十名が登録。その時の講座でボランティアとは「一期一会」の活動であり「共に生きる」活動であることを学びました。その後登録者やボランティアを求めるニードが増え、新潟ボランティアの会を結成しました。そして、昭和五十六年の国際障がい者年ではノーマライゼーションの実現に障がい者団体とボランティアが力を合わせ、障がいを持つ子ども達も義務教育が受けられるようになり、卒業後の作業所もできて、バリアフリーの街作りも進み、心のバリアも徐々に少なくなってきました。

時代は大きく変わり、阪神大震災以来、ボランティアの活動はテレビを通して人々に伝えられ、誰でもどこでもできる市民の活動となりました。しかし経済優先の競争社会は生活の格差を生み、高齢化社会は深刻な介護問題を抱えています。更に地球温暖化は自然のバランスを崩し、生きとし生けるものの生命を脅かしています。今こそ全ての人々が、争いを止め、命を尊び、隣人を愛し、お互いの違いを認め合いながら共に生きる「ボランティアの心」になることが求められているのではないのでしょうか。もう一度原点を思い出し、みんなが幸せに暮らせる地域社会を作り、地球を守り、共に生きてまいりましょう。

## volunteer spirit の書き手



### PROFILE

#### 高橋芳子さん

新潟市ボランティアセンター初代センター長。

新潟でのボランティア活動の草分け的存在であり、「喜びを共にして」の想いで立ち上げていったボランティアグループは数知れない。現在、「新潟おもちゃの会」会長、グループホーム「オーロラ」代表。

□福祉用具専門相談員指定講習会

〈受講対象者〉福祉用具に関心のある一般の方々  
 〈会場〉新潟ユニゾンプラザ（中央区上所 2-2-2）  
 〈日程〉7月12日,13日,19日,20日,27日の9～18時  
 〈募集定員〉30名（定員になり次第締切）  
 〈受講料〉35,000円（消費税、テキスト代込み）  
 〈申込期限〉7月7日（月）  
 〈申込・問い合わせ〉（社）新潟県介護福祉士会 事務局  
 TEL：025-281-5531 FAX：025-281-7710

□初級園芸福祉士養成講座

〈新潟会場〉新潟県立鳥屋野潟公園内スポーツ公園  
 〈日程〉前期8月30日（土）・31日（日）  
 後期10月11日（土）・12日（日） 全4日間  
 〈定員〉各会場48人（先着順）  
 〈受講料〉36,600円（教材費含む）  
 〈締切〉7月18日（金）必着  
 〈申込・問い合わせ〉園芸福祉にいがた事務局 加藤へ  
 TEL：080-6787-5255 FAX：025-226-7500

△ボランティア活動助成（新潟市社会福祉協議会）

〈助成の対象〉福祉ボランティアグループなどが行う活動に助成を行います。今年度公共団体などからの助成を受けない団体が行う事業で、福祉機器の購入やボランティア育成研修の開催、障がい者・高齢者を対象にした交流会などの活動経費を助成します。（経常的な活動費は対象外）  
 〈助成金額〉1件10万円を限度。助成は1団体過去を通じて3回まで  
 〈締切〉6月25日（水）必着  
 要項・申請書一式はホームページからもダウンロードできます。詳細はお問い合わせください。  
 〈申込・問い合わせ〉ボランティアセンターへ

△丸紅基金 第34回 社会福祉助成金

〈助成の対象〉我が国における社会福祉事業（福祉施設の運営、福祉活動など）を行う民間の団体が企画する事業案件で、条件を具備するものを対象。  
 〈助成金額・件数〉総額1億円を目処。1件当たり原則として、200万円を上限。〈締切〉6月30日（月）消印有効  
 〈問い合わせ〉丸紅基金 電話：03-5446-2474

△太陽生命ひまわり厚生財団 社会福祉助成

〈事業助成〉（ボランティアグループが行う事業への助成）ボランティアグループが在宅高齢者または在宅障害者の福祉に関する事業を行うために必要な費用について助成。  
 〈助成金額〉1件2万～50万 合計2,000万円  
 〈締切〉6月末日必着  
 〈問い合わせ〉事務局 電話・FAX：03-3272-6268

△（財）都市緑化基金 第28回「緑の都市賞」

応募資格：市民等の緑化活動団体及び企業・公共団体等の事業者「緑の拠点づくり」と「緑の地域づくり」の2部門。  
 〈締切〉6月30日  
 〈表彰〉内閣総理大臣賞・国土交通大臣賞など  
 〈問い合わせ〉都市緑化基金 電話：03-5275-2291

△オゾン層保護・地球温暖化防止大賞

〈表彰対象〉オゾン層保護と地球温暖化防止対策に貢献した産業界、その他の団体、企業、個人。  
 〈締切〉6月20日〈表彰〉経済産業大臣賞、環境大臣賞、優秀賞など〈問い合わせ〉日刊工業産業研究所  
 電話：03-5644-7112 FAX：03-5644-7294

\*各情報の詳細については、主催にお問い合わせください。

○ゆずります ～福祉施設等が対象です～

\*6月末日までにお申し込みください。

- EPSON プリンタ (PM-820C) ● ミシン ● FAX
- 電気調理器 ● テプラ (テープとセット。やや旧式)
- デスクトップパソコン (Win98) 一式とパソコンラック
- シルバーカー ● 子ども用イス
- DVD 3本 (タイムマシン・一流料理人が教える定番レシピ・雨の朝巴里に死す) ● コーヒーメーカー (新品)
- 電動3輪スクーター (ホンダ) ● プリントゴッコ
- ミシン (ジャノメ) ● 電磁調理器 (家庭用)
- フィルム式カメラ (オリンパス)
- 長テーブル (和室用) 10台 ● 座布団 40枚
- 食器棚 (70×30×174) ● 物置 (220×185×200)

○ゆずってください ～福祉施設等で必要です～

- 作業台 (がっしりしたもの) ● 習字道具
- パソコン (複数の施設で求められています)





# 6 あなたの 月の要チェック リストは？

## ◇新潟市ボランティアセンターのマスコット & 情報誌「きらりん」ロゴ大募集！

ボランティアセンター設立20周年を記念して、マスコットキャラクターとこの情報誌「きらりん」のタイトルロゴを募集しています。〈キャラクター〉ボランティアをイメージし、明るくかわいらしいマスコット、自作未発表のもの。どんな色を使ってもOK！

〈タイトルロゴ〉この情報誌1ページ目上部の「きらりん」部分のロゴデザイン。白黒で。(使用の際はタテ4cm×ヨコ10cm以内に納めます)

〈賞〉最優秀賞(各1点) 図書カード1万円分

優秀賞(各3点) 図書カード3千円分

〈しめきり〉6月13日(金) 消印有効

〈応募〉白のA4用紙に、自由に描いてください。裏に作品の簡単な説明、住所、氏名、電話番号、年齢を記入し、ボランティアセンター(所在地は1ページに記載)まで。パソコンデータの場合はjpg形式でメールにてご応募を。

## □災害ボランティア入門講座

～あなたの志が、みんなを助ける。～

〈日程〉6月22日(日) 9:30～15:30、

6月29日(日) 10:00～16:00の2回シリーズ

〈会場〉新潟市総合福祉会館4階(中央区八千代1-3-1)

〈内容〉○災害シミュレーションゲーム「クロスロード」

○非常時炊き出しごはんを食べよう！

○日用品で応急手当 ○災害ボランティアセンターの役割

○災害ボランティアってどういうこと？

○ロールプレイ劇で学ぶ災害ボランティアセンターの一日

○非常食 de おやつタイム

〈定員〉先着40名〈参加費〉1,000円(昼食1回含む)

〈申込み〉ボランティアセンターへ

※動きやすい服装でおいでください。

※駐車場が手狭なため公共交通機関をご利用ください。

## □ボランティア入門講座(昼の部)

～あなたのきっかけ作り～

〈日程〉6月18日(水)～7月30日(水)

〈会場〉新潟市総合福祉会館

●共通コース

6月18日(水)、6月25日(水)、7月2日(水)の10:00～12:00、7月30日(水)の10:00～14:00

○ボランティアってなんだろう？ ○レクでボランティア

○カウンセリングの基礎(初対面の人との会話)

○車イス体験・ミニ手話講座

○アイマスクをつけて昼食を食べてみよう

●病院ボランティアコース

7月11日(金)の午前、7月23日の週に活動体験

●弱視者サポート拡大写本コース

7月11日(金)、7月18日(金)の午後

●児童・福祉施設コース

7月18日(金)の午前、7月23日の週に活動体験

〈定員〉先着30名〈参加費〉1,000円(昼食1回含む)

〈申込み〉ボランティアセンターへ

※駐車場が手狭なため、公共交通機関をご利用下さい。

## □ボランティアアドバイザー入門講座

〈日時〉7月4日(金)、7月11日(金) 10:00～16:00

7月18日(金) 10:00～13:00の3回シリーズ

〈会場〉新潟市総合福祉会館(中央区八千代1-3-1)

〈内容〉○相談・援助技術を学ぼう ○アドバイザーの役割を考える ○多様多彩なボランティア活動を知ろうなど

〈定員〉先着30名〈参加費〉1,000円(資料代など)

〈申込み〉ボランティアセンターへ

※駐車場が手狭なため、公共交通機関をご利用下さい。

## □江南区 ボランティアガイダンス

～はじめの一步～

〈日時〉7月12日(土) 13:30～16:00

〈会場〉亀田駅前地域交流センター多目的ルーム

〈内容〉○ボランティア活動とは ○車イス介助法

○視覚障がい者誘導法 ○ミニ手話講座 など

〈定員〉先着20名〈参加費〉100円(資料代)

〈申込み〉江南区社会福祉協議会(連絡先は11ページに)

※駐車場が手狭なため、公共交通機関をご利用下さい。



# 視覚障がい者に情報をわかりやすくお伝えするエキスポ・パートナー

## INFORMATION

代表：山森 玲子  
会員数：15人  
活動日：毎月第2・第4水曜日（定例会）  
活動場所：豊栄さわやか老人福祉センター  
連絡先：  
北区社会福祉協議会



ボランティアグループ紹介 001

## 山びこ会

視覚障がい者に対して、情報提供を行っているグループです。どのように、情報を提供するかという書かれている文章を聞き取りやすい読み方で音声化しています。これを音声訳といえます。山びこ会はこの音声訳によって視覚障がい者向けのテープ、CDを作っています。主な活動は、毎月二回発行される北区役所便り、年に四回発行される北区社協のさわやか通信を録音し、郵送しています。また、個人的な依頼も受け付けています。録音は月ごとに、4人ほど担当を決めて読み合わせから始まり、録音、マザーテープ作りを行っています。

今まではテープ録音でしたが、最近ではデジタル化によってCD録音が多くなってきています。これには、会員全員で講習会を行い、全員で技術マスターに余念がなく、気持ちの高いメンバーで頑張っています。

一緒に活動出来る読むことが好きな方募集中です！

## INFORMATION

会員数：55人  
活動日：随時  
活動場所：  
山の下小学校区  
連絡先：  
東区社会福祉協議会



ボランティアグループ紹介 002

# ふれあい昼食会、友愛訪問など地域の交流を進めています

## 山の下在宅福祉活動推進委員会

山の下支会では、山の下小学校区の地域住民を主体とし、東区社会福祉協議会・東区区役所と協働して、組織的な地域福祉の充実に上を図ることを目的に掲げ、ふれあい昼食会を初めとし、友愛訪問・世代交流・簡単なお手伝いなどの事業を進めています。

ふれあい昼食会では、小学校区の自治・町内会三派出所の方より交通安全のお話や、近くの保育園児との交流、芸能アトラクションの後、地域のボランティアさんの手作りお弁当を楽しんで頂いております。

また、友愛訪問においては、訪問を希望される方に、乳酸菌飲料を配布しながら近況や心配事、体調などをお聞きすることにより、孤独感の解消や不安感を少しでも軽減できるように心して明るく接しております。

# 8 区ボランティアセンター&社協からのインフォメーション

## 市

TEL 025-243-4370 FAX 025-248-7180 中央区八千代 1-3-1 新潟市総合福祉会館 1階

ボランティア情報編集委員の和田一良さん・渡部ミサヲさん・土谷里美さん・阿宮由子さん、そして区社協（西区・江南区）・ボランティアセンター職員で案を練ったこの情報誌を、区社協の職員と連携し、発信していきます。皆様、情報をお寄せください!!

## 北区

TEL 025-386-2778 FAX 025-388-2914 北区東栄町 1-1-35 豊栄さわやか老人福祉センター内

北区では、さわやか通信という広報誌を年4回発行し、全戸配布しております。また、ホームページも開設しています。内容は、ボランティア講座から介護に関することまでと盛りだくさんです。機会がありましたら、ぜひ、ご覧ください。

## 東区

TEL 025-272-7721 FAX 025-272-1756 東区松島 2-4-7 東区中地域保健福祉センター内

昨年より、芸能ボランティアとして登録をいただいたグループから、東区内の福祉施設の要請に応じ、随時出向いて頂き華麗な舞踊やフラダンス・息の合ったお琴の演奏・可愛らしいお人形での腹話術と練習の成果をご披露して頂いております。

## 中央区

TEL 025-243-5099 FAX 025-243-4376 中央区八千代 1-3-1 新潟市総合福祉会館 3階

県内外からたくさんの方がやってくる中央区。スタッフの個性もイロイロで、まるで多国籍国家のようです。ちょちょらに話をきいては相槌を打っている毎日です。

☆楽しいスタッフがお待ちしてマス☆ E-mail: va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

## 江南区

TEL 025-385-4321 FAX 025-385-3773 江南区横越中央 1-1-2 老人福祉センター横雲荘内

まわりを見渡せば田園が広がり、この時期雨をもらった田んぼの苗や、木や草も若葉が色鮮やかです。この恵まれた自然環境の江南区社協へ遊びに来ませんか。事務所から中庭に目をやれば野鳥も戯れ気持ちもゆったり。チョットお疲れの時のおすすめです。

## 秋葉区

TEL 0250-25-3740 FAX 0250-25-3744 秋葉区七日町 2234-1 グリーンセンター内

ほんの少しでもお手伝いしたいと思っている方も、お気軽にお越しください（^-^）。現在、学童の送りボランティアを募集中です!! ☆このほか色々な活動や講座があります。自分にあった活動を見つけてみませんか☆ ~ お待ちしています ~

## 南区

TEL 025-373-3223 FAX 025-373-6125 南区白根 1132-1 老人福祉センター白寿荘内

年に一度の大イベント「白根大凧合戦」が6月5日（木）～9日（月）まで中之口川両岸で開催されます。勇壮な凧の引き合いをぜひ見に来てみませんか？ 凧引きボランティアも承ります!! お問い合わせは南区ボランティアセンターまで♪

## 西区

TEL 025-377-7788 FAX 025-370-6155 西区大野町 2843-1 西区役所黒崎出張所内

気付けばはや6月。もう今年も半年が過ぎていることにびっくりです。というわけで、初めまして。4月から西区社協でお世話になっている石橋です。一年の中では折り返しのこの時期も、私にとってはまだまだスタート地点です。日々は精進。頑張ります。

## 西蒲区

TEL 0256-73-3356 FAX 0256-73-4914 西蒲区巻甲 4363 巻ふれあい福祉センター内

西蒲区の自慢は、角田山とその周辺の景観の良さにあります。この地区には、合わせて72のボランティア団体があり、地元と密着した様々な活動をしています。昨年は、コーディネーターとして8団体を活動訪問し、情報交換や交流を楽しみました。

## 体験記「新潟大学工学部 福祉人間工学科 ボランティア実習より」



チャップリンの映画「モダン・タイムス」に登場する自動食事機をご存じだろうか。彼の意志を無視して機械が次から次へと食べ物を口へ押し込む。あんなものではなく、あらゆる人々が快適で心豊かに暮らせるために、もっと優しくインテリジェントで高機能な機器を創りたい。そんな福祉人間工学科の一年生がボランティア実習を学んでいる。

はじめに各々の持つボランティアのイメージを一言で表現。「相手も自分もうれしくなれるような

こと」など十人十色。五月、運動障がい当事者から話を聴き、車椅子のサポートを体験（写真）。「車椅子に乗って売店へ行ったら、商品に手が届きませんでした。」

今後、福祉施設を見学し、ALS（筋萎縮性側索硬化症）について学び、ALS患者の支援スイッチを製作する実習に入る。完成後は試用評価をまとめ結果発表会が催される予定だ。

彼ら彼女らは「人間中心のエンジニアリング」の想いを胸に、キャンパスを歩き始めている。

## 編集後記

きりんのように首を長くして待つもの。さくだのこぶのように情報を貯めこみ、月一回発行するもの。りすのようにちよこつとしたことを大切にするもの。ん？と新たな発見のできるもの。そんな願いを込めて、はじめまして！と『きりりん』をお届けします。

昭和六十三年に第一号が誕生してから二十年の歴史を刻み、編集委員会で話し合いを重ね、リニューアルした情報誌が完成しました。たくさんのご意見、ご感想をお待ちしています。（た）

**kirarin ☆ よんコマ劇場**

クイズ！  
ボラセンとは  
何の略でしょう？

ぼらのせんべい  
魚田 魚 魚田

ボランティア  
先生？

あ、おい！

ボランティア ☆  
☆センチメンタル!?

シャ-コ-?

なんやわん  
ぞれ

### ボランティアセンター

ですよ!!

ボランティアに関するよろず相談、募集や連絡、講座の受講などお気軽にご利用ください。各区にもあるんですよ。所在地・連絡先は11ページを見てね！

ボランティア情報にいがた きりりん 発刊の辞 私たちの生活の周りにははつきりと見えないけれど大切なものがあります。それって何なの？現場を探索し、市民にとって実用的なボランティア情報誌を発行します。